

# 2022/2023全日本ノービススピードスケート競技会 札幌大会

## 要 項

2022年12月5日

1. 主催 公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）
2. 共催 北海道新聞社
3. 後援(予定) 北海道 札幌市 公益財団法人北海道スポーツ協会 一般財団法人北海道体育文化協会  
一般財団法人札幌市スポーツ協会
4. 主管 一般財団法人北海道スケート連盟（運営主管：札幌スケート連盟）
5. 会場 苫小牧市ハイランドスポーツセンター 屋外リンク  
〒053-0035 北海道苫小牧市高丘41 TEL:0144-34-3522  
※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
6. 競技距離 

	女子	男子
小学4年生	500m 1000m	500m 1000m
小学5年生	500m 1000m	500m 1000m
小学6年生	500m 1000m	500m 1000m
7. 競技日程
  - 2月10日(金) 公式練習 14:00-14:45 (女子)、15:15-16:00 (男子)  
各セクションとも開始20分後から20分間スタートトライアルを実施)
  - 代表者会議 17:00 (苫小牧ハイランドスポーツセンター)
  - 2月11日(土) 開場 7:00  
公式練習 7:45-8:30 (女子)  
競技開始 9:00～ ①小学4年女子1000m ②小学5年女子1000m ③小学6年女子1000m  
公式練習 女子終了後、30分後～45分間 (男子)  
競技開始 練習30分後 ④小学4年男子1000m ⑤小学5年男子1000m ⑥小学6年男子1000m  
公式練習 競技終了後30分間
  - 2月12日(日) 開場 7:00  
公式練習 7:45-8:30 (女子)  
競技開始 9:00～ ①小学4年女子500m ②小学5年女子500m ③小学6年女子500m  
公式練習 女子終了後、30分後～45分間 (男子)  
競技開始 練習30分後 ④小学4年男子500m ⑤小学5年男子500m ⑥小学6年男子500m  
※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。
8. 競技方法
  - (1) 国際スケート連盟規則、本連盟規則並びに本大会要項に従って行う距離別競技とする。
  - (2) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。
  - (3) 1000m以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用することができる。
  - (4) 各距離における組合せ及び滑走順は以下のとおりとする。以下に定めない事項はISU規則第239条2項に従う。
    - ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成
      - ① 各学年とも、距離ごとに参加申込が受け付けられた参加競技者について、本連盟が公表した当該距離の2022年3月31日時点の高地リンクは除く前年度記録又は当該年度の2023年1月16日時点記録のよい方の順位によって順位付ける。
      - ② 公式記録のない参加競技者は上記のランキングに続けて抽選により順位付ける。
    - イ) 組合せ及び滑走順
      - ① 各距離における同時滑走者は上記ランキングの上位の者から2名ずつ組合せる。
      - ② スタートレーン、上位の者をインレーンとし、ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。
    - ウ) 組合せ決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。
  - (5) 最終順位は学年ごとに決定するものとし、ISU規則第265条、第268条及び第275条を適用する。
9. 表彰 各距離とも学年ごとに1位から3位までの者にメダル及び賞状を4位から6位までの者に賞状を授与する。
10. 参加資格
  - (1) 今年度本連盟登録競技者であって、本連盟バッジテストE級以上を有する小学校4年から6年に在学する者。  
この場合、参加申込時に本連盟バッジテスト級の有効期限が満了している者は参加できない。（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策のため、バッジ級更新ができなかった者がいることから、2022年6月30日が有効期限のバッジ級は当面の間その期限を延長する。なお、更新の機会があれば速やかに更新すること。）  
※ 本年度未登録者は、所属都道府県連盟を通じ、参加申込が開始される前までに追加登録をしておくこと。
  - (2) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。
  - (3) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手には賞は与えないものとする。
11. 参加制限 1名につき、2距離以内のエントリーとする。

## 12. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にあつては、JSFマイページ (<http://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。
  - ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送信される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、マイページで正常に申込みがなされたかを確認すること。わせ先に問い合わせること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまでに保管しておくこと。
  - イ) 参加申込締め切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合もア) 同様に受理通知を受け取り保管すること。(サイトへのログインは、参加申込締め切日の正午までとする。)
  - ウ) 参加申込締め切り後に参加を取り消す者は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。
- 工) 大会事務局 一般財団法人北海道スケート連盟 全日本ノービススピードスケート競技会大会事務局  
〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内  
TEL : 011-833-0701 FAX : 011-833-0777 E-mail: hokkaido-skatefed@wind.ocn.ne.jp  
本連盟事務局  
公益財団法人 日本スケート連盟  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square  
TEL : 03-5843-0415 FAX : 03-5843-0416 E-mail : jsf@skatingjapan.or.jp
- エ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ホームページに公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う(銀行振込に限る)ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。
  - ア) 参加申込料 1名につき2,000円(本来7,000円であるが、協賛によりこの額とする。)
  - イ) 申込先 金融機関名: 北洋銀行 札幌駅南口支店  
口座番号: 普通 4499862  
名義: 全日本ノービススピードスケート大会
  - ウ) 参加申込締め切り後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟スピード部委員会が特に認めた者はこの限りではない。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。
  - エ) 複数の申込者の参加申込料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。
- (3) 参加申込締め切り 2023年1月25日(水) 正午 ※受付開始: 2022年12月26日(月)
- (4) サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

13. 宿泊 各自手配すること。ただし、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、宿泊先が決定し次第、大会事務局へ連絡すること。

## 14. その他

- (1) 本連盟の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
  - ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
    - ① 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
    - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
    - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
  - イ) マスク(不織布が望ましい)を持参すること。
  - ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
  - エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保(2mを目安に、最低1m)すること。
  - オ) 競技会開催中は大きな声で会話、応援をしないこと。
  - カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
  - キ) 本競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
  - ク) 本連盟は本競技会に関わるすべての人の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任も負わない。
- (2) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
- (3) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド(4色)を手配すること。
- (6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。